

第11章 方法市長意見書等を総合的に検討して方法書の内容を変更した事項

平成 28 年 5 月に提出した環境影響評価方法書（以下「方法書」といいます。）に対する意見書、方法市長意見書等を総合的に検討し、方法書の内容を変更した事項は、表 11-1 に示すとおりです。

表 11-1 方法書の内容を変更した事項

方法書の項目	方法書からの変更点	準備書での記載概要	準備書該当ページ
事業計画の概要	延べ面積	C-1 地区と C-2 地区の面積の配分を変更したことに伴い、それぞれの地区の面積や階数を修正しました。（なお、建築物の最高高さや建築物高さ、延床面積の合計についての変更はありません。）	p. 2-1
	敷地面積、延床面積、容積対象面積及び階数		p. 2-7
	施設配置計画図、断面図の見直し	設計の進捗や環境影響評価の内容を踏まえ、建築物の配置や形状、階数、デッキの形状を変更しました。	p. 2-9, 10
	災害時の居住者生活支援策	方法市長意見書の内容を踏まえ、災害時の居住者生活支援策を追記しました。	p. 2-15
	緑の保全と創造	緑化面積及び割合を追記しました。	p. 2-16, 17
	生物多様性の保全	環境影響評価の内容を踏まえ、生物多様性の保全の観点からの植栽の考え方について追記しました。	p. 2-17
	計画を策定した経緯	方法市長意見書の内容を踏まえ、「本事業における環境配慮の検討経緯」、「今後の東高島駅北地区におけるまちづくりの進め方」を記載しました。	p. 2-24～26
環境影響要因の抽出及び環境影響評価項目の選定	環境影響評価項目の選定	方法市長意見書の内容を踏まえ、生物多様性を参考項目として選定しました。	p. 5-2, 5